

研究課題：腎盂尿管移行部通過障害による高度先天性水腎症の予後の検討

1. 研究の目的  
腎盂尿管移行部狭窄症（UPJO）の高度水腎症(grade3以上)の予後に  
関する検討
2. 研究の方法  
2005年以降、UPJOによる高度水腎症例について、外科的治療を要  
した手術群と非手術群の2群に分けて後方視的に検討する。水尿管、多  
発嚢胞性異形腎、低形成腎、片腎、尿管瘤、重複尿管を合併した症例は  
除外する。
3. 研究対象期間  
2005年1月～2019年8月
4. 研究に用いる資料・情報の種類  
診療録のみ
5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表  
本研究の内容に関しては後に学会または誌上で発表し、公表する。
6. 研究組織  
埼玉県立小児医療センター 腎臓科 科長兼副部長 藤永 周一郎
7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先  
研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ  
下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の  
保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧するこ  
とができますのでお申出下さい。  
また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもし  
くは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象と  
しませんので、2019年12月31日まで下記の連絡先へお申出くだ  
さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター  
医事担当（代表 048-601-2200）